

関係住民の方々から寄せられたご意見

※受付順に掲載しています。

〈意見1〉

お住まいの市町村（例：深川市）

意 見

旧頃よりお世話をしておいて。計画(変更)原案は認め
ました。(P46)

① 中流域に住む者のために、上流域の雨量計の設置
のため、河道の配分流量(P39 - 現行より、 $-200 \text{ m}^3/\text{s}$)
に疑問を感じます。

理由～現状の降雨は局地的であり、しかし流入域が幅広の
町や郡が、雨量計の設置で下流域に与えるため、現実的に
は、雨量計等の設置機種の改善、あるいは、局所的河道
増削が有効と考えられます。

② 水防防災体制(P62) ~~面~~ B面(P47)では雨量計
の増設、資料の保管、排水ポンプ車の配備場などを
中流域地区での設置を考えた。

〈意見2〉

お住まいの市町村（例：深川市）

意見

- 1) 河川法の一部改正が 果たと聞いているが？
河床を、マわれる様になったのか？
(堤加内最南から河床を下げる必要性があります)
- 2) 赤牛内橋以北の河川整備（敷原始河川のまま）の
促進は図れますか？
- 3) 堤外に溜っている泥 及び、支流河口（雨竜川と
の合流地裏）の 砂利等の除却
- 4) 雨竜川に流れ込む、支流（町河川）改修に対する
助成？ 処置 （最近、支流域の降水も増大している）
- 5) 堤外の柳及び雑木の 手直し、
- 6) 雨竜ダムとの河川占有許可契約の中には、洪水調整の役目も、
記載されているか？

〈意見3〉

お住まいの市町村（例：深川市）

意見

豊加内町政和を2管掌している者です

雨竜川の増水による清竜川と緑川の水位が上がって
(増水)により水の流束が悪くなり、田んぼに水が
たまり、雨竜川の水を54センチメートル上げている者です

雨竜川の水位を下げて、支流の水の流束を下げて
くわえる作業をお願いします

雨竜川の上流で、緑川の出口と、三橋梁の所で
堰を新設して、水を下げたいと思います。

川の流束が悪くなり、その結果、
余水は有ると思います

〈意見4〉

石狩川水系雨竜川河川整備計画変更に関する意見書

近年における自然災害は、あらゆる経験や100年200年の想定から防災に努めてきたところであるがもはやそれを超越する勢いで地球環境が大きく変化をしようとしている。

これに先立ち我々は何と何をしなければならないか選択するときにきている、一つには最大なる防災の構築もう一つにはこれを超えた災害時の対策、いわゆる即時災害情報伝達と即時非難指示の伝達手段の改善である。

このたびの河川整備計画ではダムの有効活用とその補強保全等がうたわれているところであるが自然の猛威が想定を上回った場合ダムの崩壊ということも想定の一部に留ておかなければならない。

私たちの町妹背牛町においては雨竜川捷水路の完成により近年の大雨洪水防止には最大の効果をみているところであるが、私たちの町では災害発生及び非常時における情報伝達手段が全く講じられていないこと、その一つには過去に人命にかかわる大災害が起きていなかったこと又はその災害の細分析が成されていなかったことにある、最近の洪水予測として妹背牛町の市街地までが水没の恐れがあるなどからして大災害が予想された場合の避難情報伝達手段の確立が重要視される、妹背牛町は大河川に囲まれた地形から大洪水が発生した場合平坦地であり避難場所が存在しないことから極早期からの住民避難の対策が重要である、このことから確実的な避難情報の音声(高齢者等は緊急メールによる受信は不可能)による伝達機能(住民各戸への防災無線機設置)等をこのたびの石狩川水系雨竜川河川整備計画変更にあわせ北海道開発局とそれぞれの町が一体となり防災と人命に関わる大災害に対した取り組みをこの度の河川整備計画変更の一部に盛り込んで頂くことを要望いたします。

〈意見5〉

お住まいの市町村(例: 深川市) 深川市 幌内

意見

雨竜川の整備についてはスピード感を持って進めて頂きたい。その前に支線の整備についてお願いしたい。私の地域にあるエイチャル川の整備については過去3年の水害により周辺の田畑が被害を受け市も改修してくれる事となったわけですが国道を挟んで雨竜川までの堤防部分にあるエイチャル川の出り部分の改修も同時に行なってもらうないと上流の改修の意味がないと思われ市と話を詰めて頂きながら早急に進めて頂きたくお願い申し上げます。

〈意見6〉

お住まいの市町村(例: 深川市)

意見

概ね理解できる、数量に賛成。

① 既設ダムのはりかいは有効と思われるが、既設ダムの能力があるは、新設ダムは十分か。

近年第1の課題として上げられている、その意味での数値は必要と思われる。

確認

② 既設ダムのはりかいは雨竜川の流れは想定されているか

?

③ 既設ダム

?

〈意見7〉

お住まいの市町村（例：深川市）

雨竜郡 幌加内町 振興

意見

大雨のたびに雨竜川が増水して、住宅前の畑が浸水する。

雨竜川の雑木を処理して、川底の土砂を除去し下げて、水の流れを良くしてほしい。

中洲があるため、この土砂を除去し、雑木も処理してほしい。それによって、そこを流れる小さな河川の水の流れも良くなると思う。

よろしくお願いいたします。

〈意見 8〉

お住まいの市町村（例：深川市） 札幌市

意 見

「平成 28 年 8 月北海道大雨災害を踏まえた今後の水防災対策のあり方」においては、河道内の堆積土砂等について、より一層民間企業と連携して有効活用する必要性が提案されている。

河道内に堆積した土砂（砂利）は、流下能力を阻害し、河川の水位を上昇させ氾濫の危険性を高めている。このため河道掘削により適正に維持管理される必要がある。しかしながら、公共事業予算不足のため河道掘削工事はなかなか進まないのが実態である。

一方で、砂利は資源でもある。コンクリート骨材としての需要も高く、近年では川砂利の採取が禁止されている河川が多いため、陸砂利の採取による環境問題やコスト高の状態となっている。

雨竜川は数少ない砂利採取の認められた河川であり、度重なる出水による土砂の流入堆積により、砂利採取可能量も増えていると思われる。今後とも民間活力を活用した計画的な砂利採取の許可により、資源の有効活用と河川工事のコスト縮減の一石二鳥を図るべきである。

このため、河川整備計画にもより積極的な記述を盛り込むべきであり、変更原案 43 ページについて下記のような修正意見を提出するものである。（下線部追加）

2)河道の掘削

雨竜川の上流区間、下流区間の河道断面が不足している区間は、河道への配分流量を安全に流下できるよう河道の掘削等を行う。中流区間については、土地利用や地域の要望等を踏まえ、河道の掘削等により洪水被害の軽減を図る。

なお、河道掘削にあたっては、魚類や鳥類等の生息の場となっている水際部、瀬と淵等の保全に努める。また、**計画的な砂利採取の許可など**民間活力の活用等によるコスト縮減方策や掘削土砂の地域における有効活用について検討を進める。

〈意見 9〉

お住まいの市町村 (例: ~~深州市~~) 豊加内町

意見

- ① 何年か前から元川土砂の除去を要望している
のですが、いまだに実施にはなっておりません。
昨年は町の管轄は実施に預けまいたが、
下流は、開発管轄と別れておりすので、よく
お願い致します。堆積量が増え、臭い
が出るので、何かしらの対応を速急にしてほしい。
周囲は住宅街です。
- ② 元川雑木処理
新築地先～旧増地先の150mの部分で、
いまだに未処理になっているので、お願い致し
ます。

〈意見 10〉

お住まいの市町村（例：深川市）

意見

- 赤井内久由は、その作りに教記あり。
- ① 第一の放流は、毎年の様に水害にあり、被害は甚大にあり。
 被害は、水害にあり、被害は、水害にあり。
 被害は、水害にあり、被害は、水害にあり。
- ② 第二の放流は、
 被害は、水害にあり、被害は、水害にあり。
 被害は、水害にあり、被害は、水害にあり。
- 第三の放流は、
 被害は、水害にあり、被害は、水害にあり。
 被害は、水害にあり、被害は、水害にあり。

〈意見 1 1〉

お住まいの市町村 (例: 深川市)	北竜町
意見	
自転車にて北竜橋から筑紫橋間(左岸～右岸)健康維持の為走行するので 融雪時期にタイヤショベルで毎年のように除雪をしています。 又野鳥のさえずりを聞きながら、蕎麦を取ったりもしています。 マラソン、魚釣りの方とも挨拶を交わし、農業水を 安心、安全、安定供給してく れる母なる川を愛して安心して暮らせるように 治水対策お願いします。	

〈意見 1 2〉

意見書

- I 河川整備計画における掘削工事の実施において
 - ① 「民間活力」を活用してほしい
 - ② 河道掘削工事で発生する土砂を有資源として活用してほしい
- II 雨竜川 KP23.8～KP56.8における中洲等河道・治水に影響を与えている土砂を撤去してほしい
 - ① 「民間活力」を活用してほしい
 - ② 搬出土砂は有資源として活用してほしい

お住まいの市町村(例: 深川市) 而意町

意見

住民の命を守るお仕事、御苦労様です

道新、新聞記事で而意川河川整備計画見直し
原案説明会を知り妹背牛町の説明会に出席しました。

新聞記事、資料を読む中で思い起し、而意町は国
営かんがい排水事業、新而意地区開発事業は平成18年
度をもって完了しました。その当時、道営土地改良事業、
経営体育成基盤整備事業(パワーアップ事業)実施地区、
申請地区が多数存在中で、国が国営農地再編整備事
業計画、合わせて、石狩川水系、而意川河川整備計画の
情報を知りました。中島地域の長い希望である、地域
を取り巻く「さかえ川」整備計画も国営農地再編整備
事業の中に取り入れられると云う情報を頂く。特に而意
川氾濫防止の為に而意川河川整備計画の中に河川

掘削が行なわれ、その土砂をさかえ川の埋め土と
して利用し近代化された水田作りに夢を託して
参加していましたが、その後の情報不足で今は河
川掘削土砂は利用出来ません。

好意的に情報をお伝え下さった当時の開
発局、貴職員に背を向けた思いが強く淋し
さを感じます。重ねて、承ります。今進めている
国営緊急農地再編整備事業計画で、この土地
の基盤を下げる対応です。中島地域は
低地であります。土地の基盤を下げる事で
過去の度重なる水害の悲惨な姿を思い起
します。情報不足、要請活動の弱さを感じま

す。妹背牛町の而竜川整備計画見直し
原案説明を聞く中で而竜川の氾濫防止
の為にダム、嵩盛、河川の掘削が提示されて
います。改めて掘削土砂の利用を考えます
中島地域に住む住民として、中島排水機
場周辺の而竜川、水の流れの変化で出口
付近、築堤の据のが取り取られ、いり箇所
が見える。又、而竜橋付近の柳の木、繁茂
築堤の弱さを感じます。対策をお願い
します

〈意見14〉

6. 意見

河川整備計画変更原案説明会では、現行の「河道掘削案」に対して、変更案として「既設ダム活用案」のご説明があり、既設ダム活用による治水効果全般については十分理解できました。

しかし、1点だけ疑問に感じたことは、**ダムの下流域でゲリラ豪雨等が発生した場合**、ダムの洪水調節機能が活用できなく、そればかりか、河道掘削が不十分なために、洪水被害が拡大する懸念があるのではないかとということです。

近年増加しているいわゆる「ゲリラ豪雨」は、必ずしもダムがある標高の高いところだけで発生するとは限らないと思います。

素人考えで恐縮ですが、このようなことも考慮に入れてご検討いただければ有り難く思います。